

各 位

2025年5月15日

会社名株式会社ワコールホールディングス代表者名代表取締役社長執行役員矢島 目明(コード番号3591 東証プライム市場)問合せ先執行役員 経営企画部長廣岡 勝也(TEL 075-682-1010)

2025年3月期(累計)連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ(IFRS)

2024 年 11 月 11 日に公表いたしました 2025 年 3 月期 (2024 年 4 月 1 日~2025 年 3 月 31 日) の連結業績 予想と本日公表の実績において、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)の連結業績予想と実績との差異(国際会計基準)

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有 者に帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	181,000	△ 2,500	4,800	6, 900	4, 500	81. 91
今回実績(B)	173, 896	△ 3, 397	3, 328	5, 693	6, 989	129.65
増 減 額 (B-A)	△ 7, 104	△ 897	△ 1,472	△ 1, 207	2, 489	-
増減率(%)	△ 3.9	_	△ 30.7	△ 17.5	55. 3	-
(参考) 前期実績	107 200	2 510	A 0 F02	A 9 200	A 9 629	∧ 1E1 G9
(2024年3月期)	187, 208	3, 510	△ 9, 503	△ 8, 290	△ 8,632	$\triangle 151.62$

## 2. 差異の理由

売上収益は、国内事業、海外事業ともにレディスインナーウェア販売が低迷したことから、計画を下回りました。事業利益についても売上収益減少の影響を受け、計画を下回りました。営業利益および税引前利益は、2月26日に決議した当社の完全子会社である株式会社ルシアンの株式譲渡に伴い、当期においてはルシアングループが保有する資産を公正価値まで減損したことから、計画を下回りました。その一方で、親会社の所有者に帰属する当期利益は、組織再編に伴い、一部の連結子会社において将来の繰越欠損金の使用見込額が増加したため、繰延税金資産を計上したことで計画を上回りました。

## 3. 配当予想

2025年3月期の期末配当予想に変更はありません。当社の1株当たり年間配当金は、支払済みの中間配当金50円に2025年6月に支払予定の期末配当金50円を加え、合計100円となる予定です。

以上